

国際ロータリー会長 ビチャイ・ラクタル

慈愛の種を播きましょう
SOW THE SEEDS OF LOVE

IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin

RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大府府茨木市上中栄一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(0726) 22-2255 〒567-0881
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(0726) 20-2121
 会長/藤井 實 幹事/中西 勝 会報委員長/秋山 勲
 委員/山本、日野岡、森下、今村



姉妹クラブ:台北西北区扶輪社
 友好クラブ:インドネシア・チネレRC

No 47. 平成15年 7月 2日

本日の卓話
7月2日(水)
「新年度方針」
会長・幹事

例会記録

第2150回例会 6月25日(水)曇
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

会長の時間

藤井 實会長

「一年の回顧」

本日は会員の皆様には御多用にも拘わりませず本移動例会に御出席いただきまして大変有難うございます。又、本例会は茨木RC2002～2003年の会長、幹事、及びその他各委員長の交代の親睦会にもなっております。

本日、御出席の皆様方にはこの1年間、種々の御活動大変御苦労様でありました。不肖私も会長としまして、前会長の橋本様にもいろいろと御指導にあずかり、又、幹事の中西様にも細事に亘りお世話を頂き、大過なく会長を務めさせていただきましたことを厚く御礼申し上げます。

顧みますればこの1年間、茨木RCの重点方針として、日頃の会合や活動を通じてより良い出会いや喜びを増やして行く、会員減少化にあってもより「友情と奉仕の力」を強めて行く、高齢者にも気を配りクラブの活

出席報告

第2150回例会			前々回(第2148回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
36(14)	17	5	77.27%	2	90.91%

性を図って行くことを大切にしてきました。

そして

職業奉仕や社会奉仕のプログラムを重点的に取り入れ、相互の向上性や感動性を高めて行く、又専門分野や道德水準を高めて行くことにも配慮して行こう。

地域との連携活動や共通テーマを持ち、茨木3RCとの共同事業やRACへの協力を強化して行こう。

家族親睦会の充実を図り、各ロータリーアンの友情、友愛、互いの温い交流を向上させ、明るく親睦あふれる茨木RCを目指していこう等を掲げてきました。

このようにこの1年間、皆様の大変大きな御支援と御協力で活動強化を進めてまいり、各々の成果を上げることが出来ました。

しかし反省点としましては、

女性会員の増強が出来なかったこと。

茨木3RCの共同事業が実現できなかったこと。

等々でありましたので、これらの点につきましては新年度会長 簡様や幹事の掛谷様、その他新委員長の皆様にご多量にお願い致し、任期終了の御挨拶に代えます。

本年は御協力有難うございました。

幹事報告

中西 勝幹事

1、RI及び2660地区連絡事項

- 1) ガバナー事務所閉鎖のお知らせ(6月30日)
- 2) 地区大会事務所閉鎖のお知らせ(6月30日)
- 3) 次年度WCS活動計画に関するアンケート

2、茨木市、他RCよりの依頼事項

- 1) 地区RACより最終会報
- 2) 千里RCより30周年式典のお礼状

3、2003-04 年度第 1 回理事会報告

- 1) 新年度会長方針について 承認
簡会長より：RI、ガバナーエレクトの方針を踏まえて作成。ニコニコキャンプなどイベントの成功を期す。運営に関しては組織の簡素化(委員会)、支出の抑制を心がける。
- 2) 委員会年間計画 承認
広報・雑誌委員会は島津委員長が退会。会報委員会と合体し「会報・広報・雑誌委員会」とする。
- 3) 8 月度プログラムの件 承認
山田親睦委員長：8 月 2 0 日の卓話は菊山会員(当初 9 月 2 4 日予定)。9 月 2 4 日の例会は 9 月 2 7 日(土)の移動例会に振り替える。
- 4) 上半期会費納入の件 承認
(17 万 800 円) 原案通り了承。世界大会登録料(全員登録の要請)は別途徴収。地区資金が予想より増えたが、予算は変更せず、他の歳出削減でやり繰りする。
- 5) 退会届けの件 承認
島津会員：退会届け、その後の会話を説明 6 月 18 日付けで退会承認(前理事会で)
谷川会員：会員資格の喪失について通知する(中西幹事、大森会員と相談後)
梶山会員：事務局から退会届の提出をお願いする
- 6) 組織構成表の件 承認
広報・雑誌委員会と会報委員会を合体し、会報・広報・雑誌委員会とする：委員長吉江会員、副委員長木本会員(島津会員 = 広報・雑誌委員長、梶山会員 = 会報委員会副委員長の退会に伴う措置)
会計副委員長は幹事が兼務する(梶山氏の後任)
- 7) 茨木フェスティバルへの協賛金 = 5 万円 承認
- 8) ニコニコキャンプの件
野田委員長：吹田西など全員登録に難色。昨日、ガバナーエレクトなどと話 = 登録は会員の 5%、IM2 組は「50%メド」、予算をさらにカットする必要。
簡会長：予算は 200 万円程度に落とす必要
久保準備委員長：6 月 25 日(応募締切日)以降、各 RC に電話する必要
長澤会員：高槻は「全員登録は無理」。15 ~ 20 人か
- 9) 例会のテーブルについて 了承
提案：テーブルを楕円形のものに変え、全員が一つのテーブルを囲む
ホテルと協議の上、可能なら実行する

卓 話

「一年の回顧」 中西 勝幹事
一年前ロータリーで一番忙しい幹事という大役に指名されたときは、本当に困ったな、やり遂げられるか

なという不安がありました。一年間は長く感じていましたが、今日で終わると実感すると嬉しさでいっぱいです。

橋本陽二ガバナー補佐には、この制度の初代ガバナー補佐として、IM2 組のトップバッターを勤めていただき、GSE も IM2 組で副委員長、ニコニコキャンプも次年度ホストにと地区からは少人数のクラブにとって負担の大きい行事を分担させられました。

ガバナー公式訪問も今年度から茨木 3 RC 合同で行うことになり、茨木 RC がホストをつとめることになりました。

藤井会長には、お仕事で出張も多くお忙しい中一年間会長を勤めていただきありがとうございました。

少人数のクラブでも活発に活動するにはどのように対応すべきか、楽しくて出席率の高い例会にするにはどのようにすべきか、幹事として何も出来ないうちに一年間が終わってしまったと思います。理事の皆様、各委員会委員長、委員皆様のご協力のお陰と感謝しています。

また幹事は事務局に何度も出向いて処理しなければならない仕事があると聞いていましたが、ほんの数回しか出向けず、事務局とはメールやファックスの通信で済ませていただき、田尾さんには申し訳なく思うとともに、感謝申しあげます。

新旧引継懇親会

時 刻：PM 6 時 30 分 いらき京都ホテル出発

PM 7 時 例会開始、

PM 7 時 30 分 ~ 9 時 懇親会

場 所：かじか荘

参加者：21 名

次回卓話

「年間活動計画」

各委員長